



## 兔年に飛躍するために



1月1日 6時48分



1月1日 6時50分

今年も初日の出を綺麗に見ることができました。令和5年の幕開けです。

年末に京都では大きな影響はありませんでしたが、日本海側や東北地方では12月の観測史上最大の積雪ということで、各地で道路が封鎖されたり、新幹線が何時間も止まったりと被害が出ており、夏だけではなく、冬も「異常気象」に要注意な日々が続いています。

さらに、新型コロナウイルスの感染状況は未だに解消されず、年末年始も多くの感染者が出ていました。この年末年始の人の移動により、1月中旬から下旬にかけて「第8波」と呼ばれる感染拡大が予想されるなど、こちらはまだまだ予断を許さない状況です。「with コロナ」という表現が使われますが、コロナ前の状況に戻

せるものについて積極的に行っていきたいとは思っていますが、これまで通りマスク着用・消毒の励行は忘れずに進めていきたいと思います。

## 今年も『創』で・・・

令和5年が始まったことにより、令和7年度開校の新しい義務教育学校のスタートも随分近づいてきたような気になります。

すでに更地となった小栗栖小学校跡も工事着工の日を待っている状態ですし、先日公募しました新しい学校の校名も、今年度中に決定する運びとなっています。そこで今年も年頭に考える今年の漢字として「創」を選びました。総合的な学習の時間を「共創」と呼んでいるように、小栗栖中学校では「共に創る」ということを意識しつつけたいと思います。「共創」することで多くの人と協働して、新たな自分を創造する力を身につけてくれることが狙いです。

3学期に入り、いよいよ3年生は受験シーズン本番となります。もちろん3年生がしっかりと頑張ることが大切なのですが、先日、生徒会本部役員が引き継がれ、2年生が跡を継いだわけですが、それだけではなく、例えば3年生が勉強に集中できる環境をどのように創ることができるだろうと考えてみるなど「受験は3年生のこと」という考え方ではなく、1年生も2年生も協力していくという姿勢こそが「共に創る」ことだと思えます。3年生に向けてそのような環境づくりができる2年生であれば、来年必ず自分たちにやってくる受験に向けても後輩たちがその環境づくりをしてくれる良い伝統になると思います。

また「共創」するのは小栗栖中学校だけではなく、令和7年度に向けて小栗栖宮山小学校・石田小学校とも、先日の「小栗栖縁日」のように一緒に創っていくこともどんどん取り入れていきたいと思います。



### <1月の予定>

1月10日(火)	昼食開始
11日(水)	PTAあいさつ運動(登校時)
13日(金)	避難訓練
18日(水)	3年学年末考査 ~20日
25日(水)	1・2年学習確認プログラム
26日(木)	1・2年学習確認プログラム
30日(月)	小栗栖漢字検定
31日(火)	小中合同授業研修会